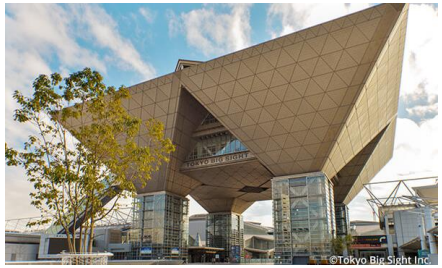
見つける、つなげる、広げる、国産木材との新たな出会い

WOODコレクション(モクコレ)2023
－開催概要のご案内－

開催概要

■ イベント名称　WOODコレクション(モクコレ)2023

■ 開催目的　新たな木材需要を喚起し、木材利用の拡大を図るとともに、森林の循環に寄与することを目的に、東京の木　多摩産材をはじめとする日本各地の地域材を活用した建材や家具などの木材製品の展示商談会を開催



■ 開催テーマ　見つける、つなげる、広げる、国産木材との新たな出会い

■ 日程
【設営/搬入日】　2023年1月30日
【開催日】　2023年1月31日
2023年2月1日
【搬出日/撤去日】　2023年2月1日

■ 会場　東京ビッグサイト　西１・２ホール　東京都江東区有明3-11-1

■ 主催　東京都

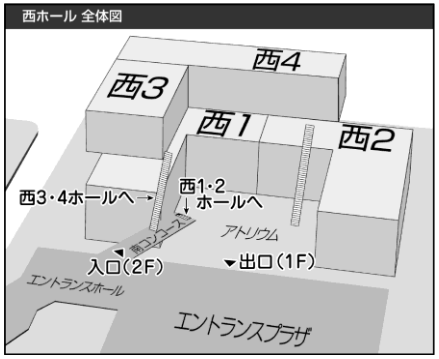
■ 運営　WOODコレクション(モクコレ)　実行委員会

■ 出展社数　410小間、41都道府県(予定)

■ 来場者数　【リアル】10,000名　【オンライン】15,000名　（目標）

■ 入場料　無料(登録制)

■ オンライン開催　2023年1月17日～2月17日（予定）



WOODコレクション(モクコレ)2023全体構成について

リアル開催　2023年1月31日・2月1日　@東京ビッグサイト西1·2H・アトリウム

展示エリア(都道府県ブース)

○全国41都道府県による企業・団体等ブース

マッチング企画

○特別商談会

○マッチングコンシェルジュ

○商談コーナー

メインステージ・プログラム実施コーナー

○メインステージ

・オープニングセレモニー

・セミナープログラム

○プログラム実施コーナー

・出展者セミナー

・セミナープログラム

企画コーナー

○企画展示エリア

・五感につながる、WOOD SPACE

・五感が広がる、WOOD LIFE

・建築コンクール受賞作品展示コーナー

・木塀展示コーナー

オンライン開催　2023年1月17日～2月17日（予定）　@オンライン会場

出展者ページ

○様々なコンテンツを掲載する出展者ページ

○直感的にコミュニケーションができる商談機能

企画コンテンツ

○セミナープログラム配信（LIVE・アーカイブ）

○マッチング広場

○テーマページ

○オンラインコンシェルジュ

本開催の注目ポイント

モクコレ2023の重点方針

1. 認知度の向上

木材産業に関わるあらゆるプレーヤーを集わす

- 従来ターゲット層（工務店、ハウスメーカー、設計事務所、建築会社等）への再認知及び来場動機の創出
- 木材の多用途化に伴う新規ターゲット層（小売、教育、非住宅分野等）への認知獲得、モクコレのブランディング強化

2. マッチングの加速

能動的に交わらすことで新規需要、利用拡大を促進

- 商談における絶対プレイヤー数の増加（来場者、出展者）
- 出展者の商談意識、スキルの強化
- 主催者によるビジネスネスマッチングが生まれる環境の主体的、能動的創出

より幅広い分野・施策による前回以上のビジネスマッチング支援

バイヤー誘致	人力マッチング	当日の商談フォロー	開催後のフォローアップ

リアル・オンラインを問わない「新たな出会い」を創出

リアル展示会

・多彩なテーマによるステージコンテンツ

・新たな木の可能性を感じる企画展示

・商談相手がかならず見つかるマッチングコンシェルジュ

・じっくり話ができる特別商談会

×

オンライン展示会

・時間と場所を選ばずに情報収集ができる手軽さ

・目的の商談相手を見つけやすい検索機能

・リアル展示会と同様のコンテンツを閲覧可能

・偶発的な出会いを創出するマッチング広場

WOOD COLLECTION 2023

リアル開催について

新型コロナウィルスによる開催判断について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントの開催については政府の方針に従います。
リアル開催が中止の場合、オンラインのみの開催となります。
また、開催においては、日本展示会協会が定める最新のガイドラインおよび実行委員会が提示するガイドライン、指針のもと、
感染症対策を徹底してイベントを行います。各運営スタッフとして参画する信頼できるベンダー・パートナーと緊密に連携の上、
主催者・出展者・来場者・現場スタッフ等に明確な安心感を提供しながら、安全衛生を提供いたします。
また、万一発症者が出た際の速やかな対応を計画しつつ事前準備と当日設営を行います。

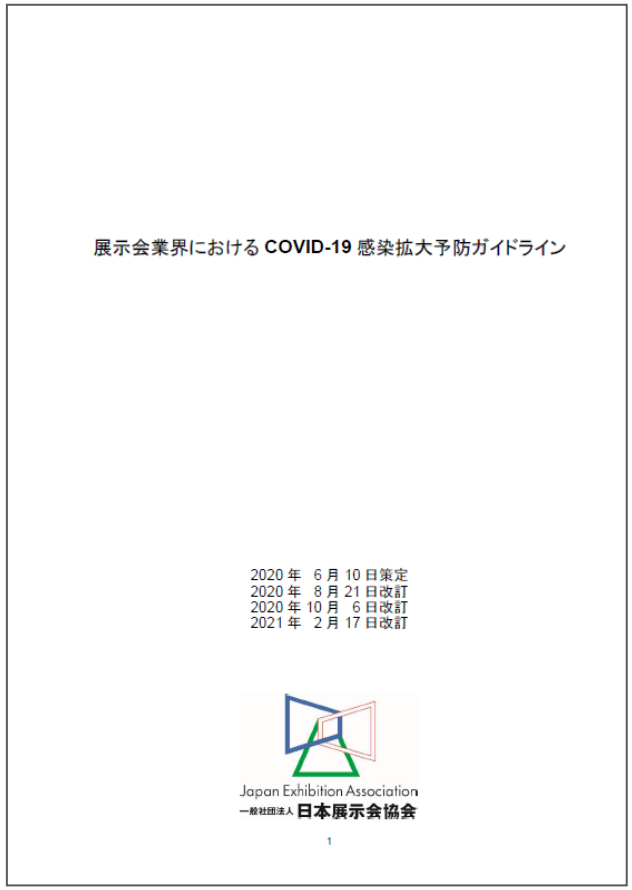
政府としての指針
Guidance for Mass Gatherings

東京都の指針
State and city directives

会場規定
Venue and local regulations

日本展示会協会ガイドライン
Association guidance and standards

実行委員会が提示する、ガイドライン・指針


展示会業界における COVID-19 感染拡大予防ガイドライン

2020 年 6 月 10 日策定
2020 年 8 月 21 日改訂
2020 年 10 月 6 日改訂
2021 年 2 月 17 日改訂

Japan Exhibition Association
一般社団法人 日本展示会協会

1

以下を最低限の感染対策として、会期本番中のみならず設営時、撤去時も同様に実施。

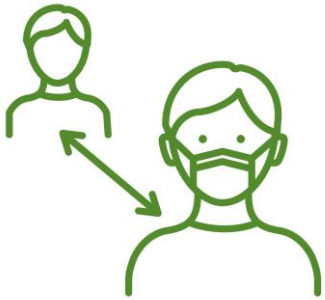
【検温の実施】
スタッフ・出展者含め来場者全員に
会場入り前に必ず検温・体調確認を行う
発熱者・体調不良者の入場は許可しない

【マスクの着用】
スタッフ・出展者・来場者は
会期中のマスクの着用を必須とする

【飛沫感染対策】
受付やマッチング商談コーナーなど
対面で向い会う場所にはアクリル
パーテーションを配置し、飛沫感染を予防

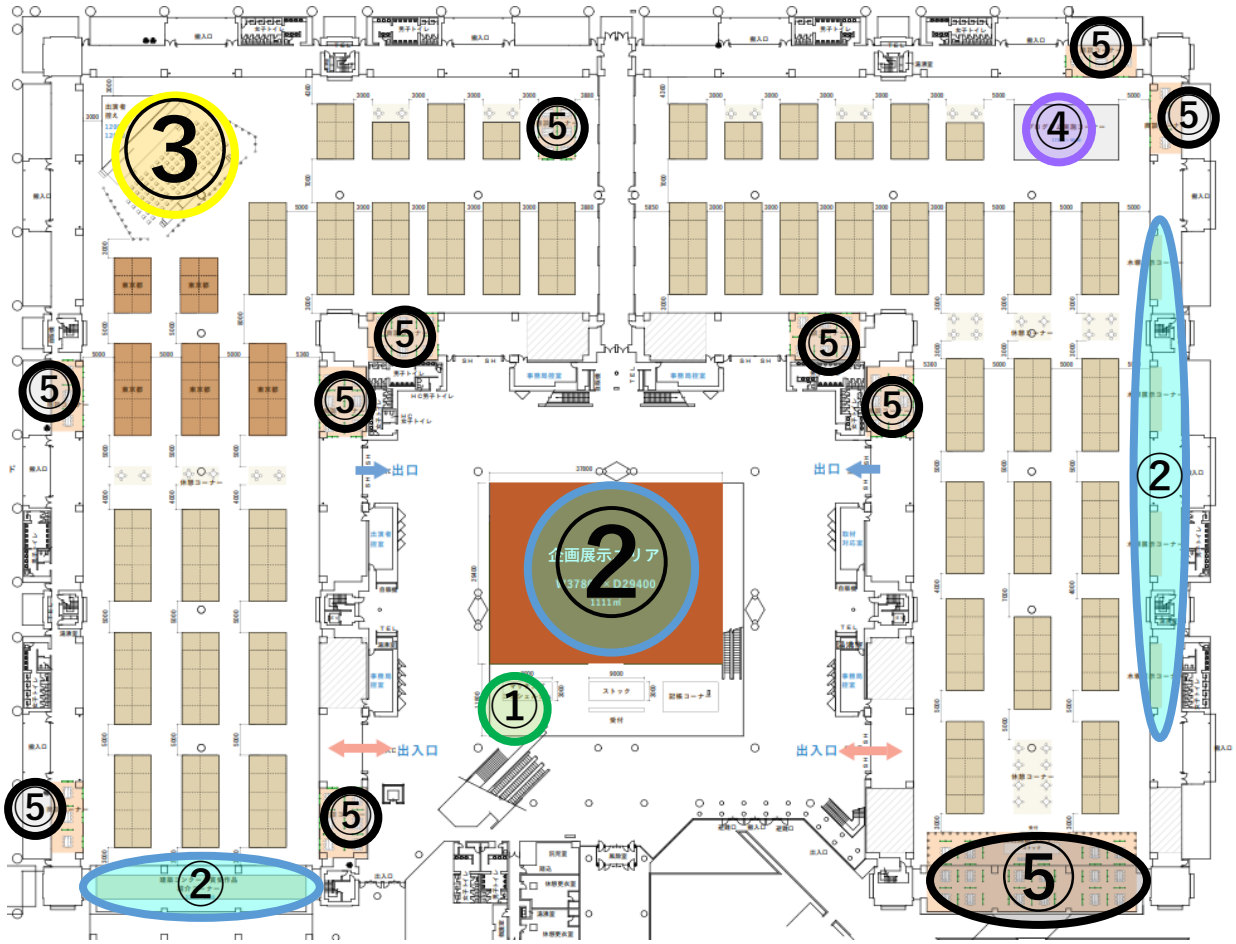
【空気感染対策】
会場内の定期的な喚起を行い
空気感染を予防

【消毒の実施】
スタッフが巡回し、共有エリアの
椅子やテーブルなど来場者接触する
箇所の消毒を定期的に行う



【フィジカルディスタンスの確保】
来場者が密状態にならないよう、
一定の距離を保つようお声がけ
ホール内が密状態を防ぐため、
必要に応じて入場規制などの対策を取る

出展者ブースと企画コンテンツを会場内に満遍なく配置し、
周遊性を高めたゾーニング計画



① マッチングコンシェルジュ

商談の足掛かりとなるよう、アトリウム上にマッチングコンシェルジュを配置。

② 主催者企画展示コーナー

アトリウム上に【企画展示】を配置し、来場者の「モクコレ」への注目度を高める。西1/西2の両角には、【木塀展示コーナー】と【建築コンクール受賞作品展示コーナー】を設け、更なる関心を高める。

③ メインステージ

メイン導線へ向けてより強く訴求出来るように斜めに配置。

④ プログラム実施コーナー

講演者セミナーの他に出展者プレゼンも行い、プレゼン後すぐに、聴講者と話ができるよう、付近に商談スペースも設置。

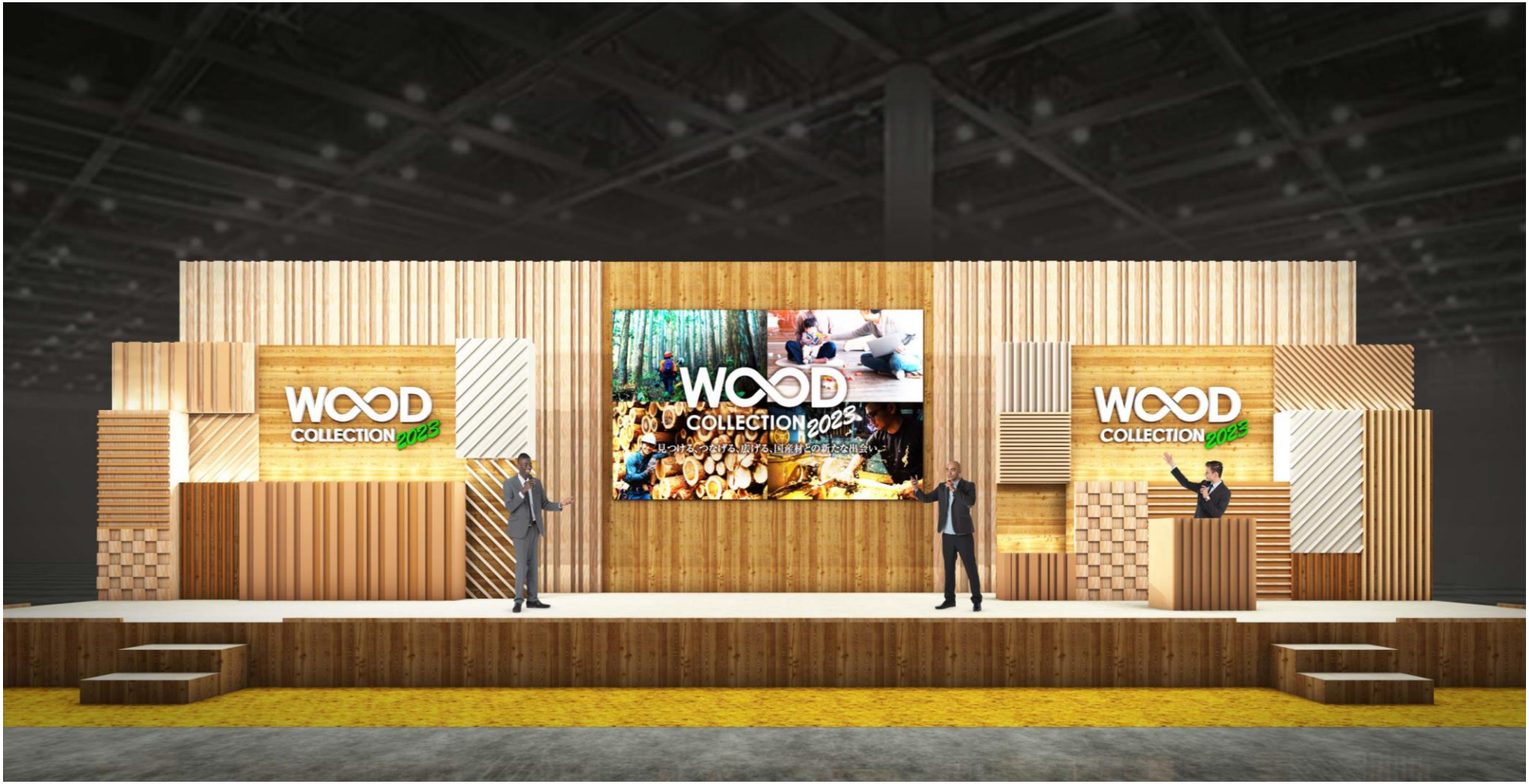
⑤ 商談コーナー

商談コーナーを会場全体に配置し、出展者ブースから気軽に商談が始められるようにする。

メインステージイメージ

様々な木材を組み合わせた多様性を感じさせ、参加者の目を引くステージデザイン

メインステージでは各種セミナーを開催



Booth Spec

【1小間仕様】

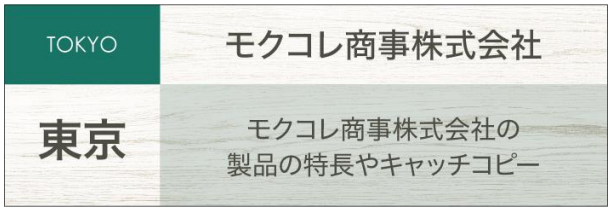
・W3000㎜×D3000㎜×H2700㎜
・パラペット(H300㎜)
・突き出し社名板(W450㎜×H300㎜)
・パンチカーペット敷設
・出展製品PRボード※角小間は2ヶ所
(W1200㎜×H300㎜)

【備品】

・蛍光灯　2灯
・受付カウンター　1台
(W900㎜×D450㎜×H750㎜)
・折りたたみ椅子　3脚
・商談用テーブル　1台
・コンセント　2口

Design Point

【出展製品PRボード】



【突き出しサイン】

文字の視認性と可読性に配慮した白木木目をベースとし、
展示会全体との**調和**が取れるような社名板を製作する。

Option Item

各出展者ブースには、オンライン展示会へ
アクセス出来るQRコードを記載したパネルを
配布し、興味のある出展者の製品紹介を
オンライン展示会場でも確認可能。

出展者サイトを閲覧

仕様

A4 スチレンボード　(w210×H297mm)
※紙足付き

WOOD COLLECTION 2023

オンライン開催について

回遊性

見つけやすい

サイト各所に検索機能や相互リンクを設置。全ての利用者が見つけやすいサイト構成を意識。

効率性

使いやすい

サイトの見た目や構成、出展者の管理画面など、「直感的に操作できるか」を重視した画面構成。

偶発性

出会いやすい

双方向性の高いマッチングの場を提供する他、各種事務局サポートで出会いやすい環境を整備。

オンライン展示会のプラットフォームは eventos を使用
利用者すべてにメリットの多いイベントツール

eventosの利用メリット

来場者

・リアルとオンラインの来場登録が共通の1回で済む。

・画面が**シンプルで分かり易い**ため、商談予約やマッチングなど初めて操作する画面でも迷わず使用できる。

・**双方向のコミュニケーション機能の豊富さ、直観的な操作**により、リアルさながらのコミュニケーションを図れる。

出展者

・取得できる**ログ情報が豊富**なため、事後の営業活動を多様な角度からアプローチできる。

・管理画面が**シンプルで直感的に操作**できる。ログ情報の閲覧やダウンロードの方法も迷わない。

・参加者へ気軽にアプローチを掛けられ、商談機会を自発的に生み出すことができる。

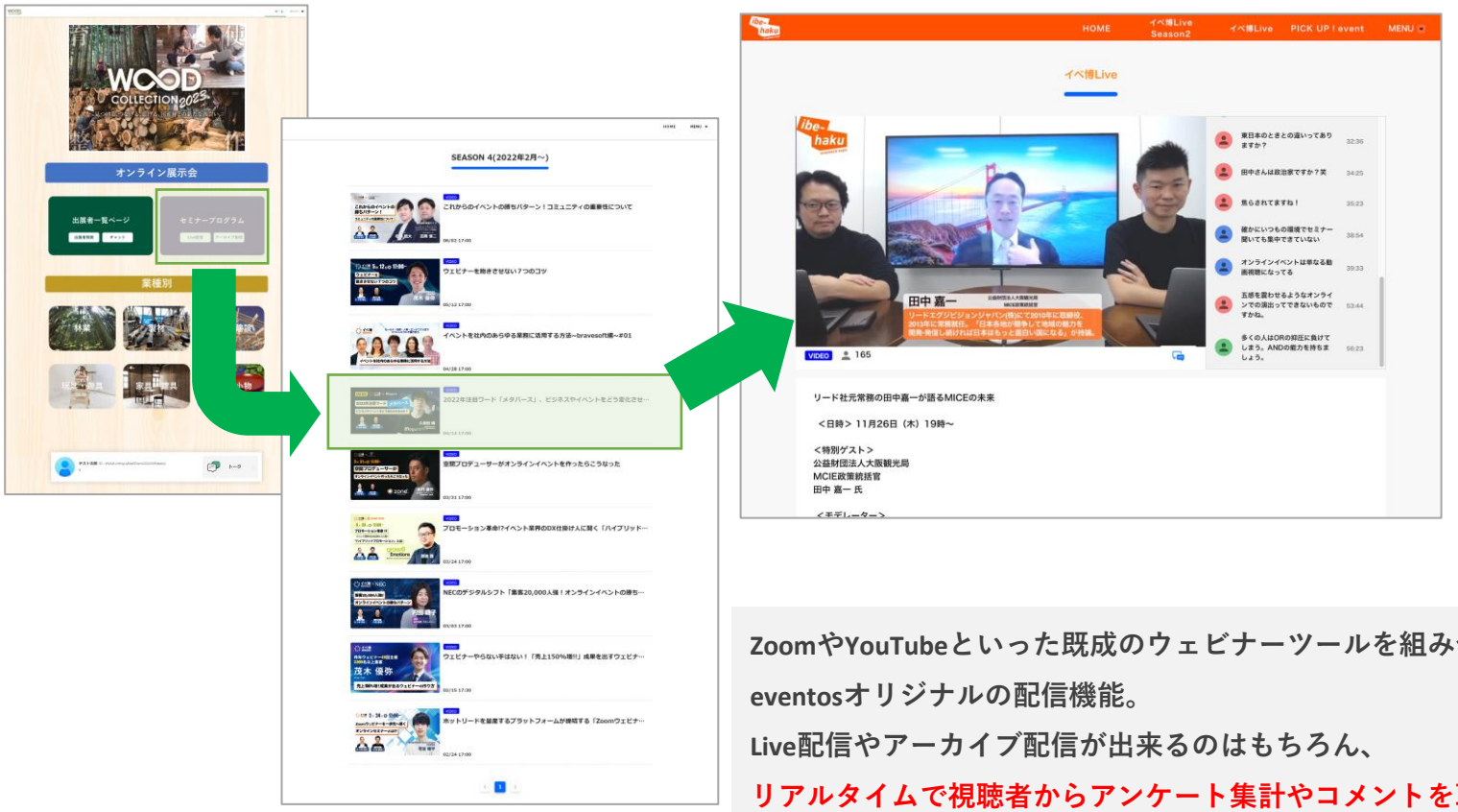
主催者

・弊社からeventosに出向経験があり、**運用に精通**している。eventoss側とのコミュニケーションも円滑に図れ、**有事の際のサポート体制**も万全。

・ページの**カスタマイズ性が高く**、独自ドメインの設定も可能。

・**堅牢なセキュリティ**で、想定以上のサーバーアクセスにも自動アップスケーリングで対応し、サーバーダウンを防ぐ。

オリジナルの配信機能で視聴者との双方向配信を実現



ZoomやYouTubeといった既成のウェビナーツールを組み合わせるのではない
eventosオリジナルの配信機能。
Live配信やアーカイブ配信が出来るのはもちろん、
リアルタイムで視聴者からアンケート集計やコメントを取ることが可能。
遠方からでも会場にいるのと遜色のない形で参加する事ができる。
また、既成ツールとの連携ではないため、
視聴者ログは展示会登録者のログ情報と同一のデータで、即座に取得が可能。

出展者ページ詳細

カテゴリ（シーズ）

社名

企業ロゴ／キービジュアル

ホームページURL

企業情報

紹介動画

製品画像

製品情報

資料ダウンロード

商談希望先

ターゲット・利用シーン

関連セミナーリンク

アンケート

チャット

商談予約

興味ありボタン

問い合わせフォーム

掲載するコンテンツや順序等は自由に設定が可能。

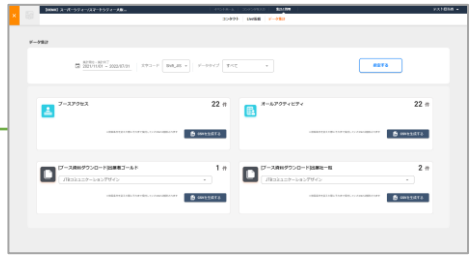
紹介動画を持っていない出展者に対しては、動画の製作サービスも提供可能。

最大5つのファイルまで設置可能。種類はPDFの他、画像や動画も設置でき、1ファイルあたり最大500MBまでも対応する。

アンケートを出展者自身が自由に作成できる。質問数の上限も無く、回答者だけがダウンロードできる資料なども設定可能。

※上記構成を予定しておりますが、詳細は調整中です。10月中旬の出展者説明会で決定版をご案内いたします。

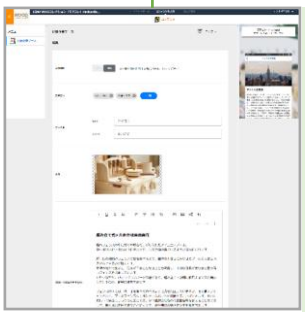
シンプルな管理画面で出展者は直感的に操作が可能



TOPで、各種ログの数値を一目で把握でき、クリックするとダウンロードページに遷移。データは期間で絞り込んで出力する事も可能。

▼ 出展者管理画面から取得できるログ

❶ 出展者ページアクセスログ
❷ 製品動画の視聴ログ（視聴時間も取得可）
❸ 資料ダウンロードログ
❹ アンケートログ　❺ 興味ありボタンのログ
❻ 問い合わせフォームの内容
❼ リアルのブース来場者ログ（スマホ読み取り）



出展者ページの編集画面。入力が可能な項目のみが表示される仕様で、入力中のデータの途中保存もできる。

チャットページに管理画面から遷移が可能。チャットアプリのように、常に最新の会話が上位に表示され、未読があれば赤く表示が付く。利用者も見慣れたUIのため操作を迷いにくい。

データを用いることで事後の効果測定や次回への改善へ活用が可能

ホームページ

Google Analyticsを用いて、ページ流入やページ遷移、直帰率、コンバージョン率の割合等が計測可能

オンライン展示会　※以下ログは全てCSV形式でダウンロード可能

① 以下❶～❼の各出展者の全てのログ情報

❶ 出展者ページアクセスログ　❷ 製品動画の視聴ログ（視聴時間も取得可）

❸ 資料ダウンロードログ　❹ アンケートログ　❺ 興味ありボタンのログ

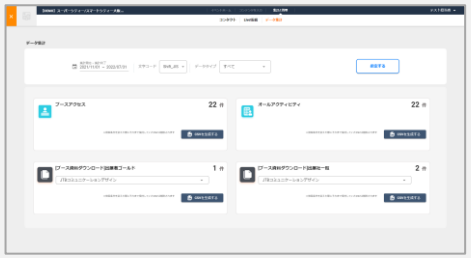
❻ 問い合わせフォームの内容

❼ リアルのブース来場者ログ（スマホ読み取り）

② 登録者ログ（日別も取得可）

③ セミナー視聴ログ（視聴時間も取得可）

④ 来場者ログ（入口の来場者とセミナーの聴講者をそれぞれ別で取得可）



各種ログは管理画面から一括ダウンロードが可能。対象期間を絞り込んでのDLも可。

❶ リアルとオンラインの事務局一元管理

▶ リアルとオンライン双方の事務局窓口を一本化。出展者が迷うことなく申請・質問できる。

❷ 操作マニュアル・動画の作成と代理入力対応

▶ 各種Web操作のマニュアルと動画の２つを作成し、出展者のオンライン展示会にかかるリテラシーを向上、理解促進に努める。出展者ページは必要に応じて代理入力にも対応。

❸ 紙は不要。申請はすべてWebで完結

▶ オリジナルの出展管理システムを使用。紙の印刷不要で、全てWeb上で申請できるようにする。

【リアル展示会】の申請・質問

・各種申請書類の提出
・イレギュラー展示の相談
・未提出者への確認/催促　etc ...

出展者事務局

【オンライン展示会】の申請・質問

・ページ入力方法に関する質問
・ログの出力方法や見方の質問
・未入力者への確認/催促　etc ...

WOOD COLLECTION 2023

ビジネスマッチングについて

出展者（シーズ）とバイヤー（ニーズ）を繋ぐ磁場の役割として、ビジネスマッチングを能動的に働きかける。

- 事務局内に、**木材業界に精通した専門家組織「マッチングキュレーター」を組織**して、**商談を能動的に推進**。
- 具体策として、商談意欲の高い**バイヤーの誘致**、出展者の**商談意識・スキルの強化**、**特別商談会**開催と**マッチングコンシェルジュ**運営
- 会期中も会場に常駐し、来場者と出展者のハブになる役割を担い、モクコレをよりリアルなビジネスチャンスが生まれる場としてアップデート

会期までの出展者意識・スキル強化 | バイヤーの誘致、出展者との引き合わせ | 特別商談会・マッチングコンシェルジュ運営

＜マッチングキュレーター組織図＞

統括アドバイザー

柿沼文彦氏
ビジネスマッチングサポートオフィス代表
公的支援機関にて長年中小企業支援に携わり、展示会・ビジネスマッチング・中小企業の販路支援を主業務として担当。B to Bの販路開拓支援のスペシャリスト。中小企業診断士。

工務店、ハウスメーカー、流通、ゼネコン、サブコンバイヤーに強み

(株)403
代表取締役社長
用丸　正義氏
生活者と供給企業を直接繋ぐ建材・インテリアの専門サイト「住まいのオーダーメード館」を運営。出展企業150社の販路開拓、商品開発を支援。一級建築士

ナイス㈱
資材事業本部　営業推進部
石毛　啓介氏
建築用資材の流通、住宅の企画、設計、分譲まで手掛けるナイス（株）において、累計210万人の来場実績を持つ自社主催展示会「住まいの大博覧会」を主担当。

設計事務所、建築会社に強み

㈱秋山立花
代表取締役
秋山立花氏
「社会と人生に新しい選択肢を産みだす」ことを理念に掲げ、こどもの福祉施設を中心に設計活動を行う。また社会課題を解決するための仕組みづくりにも取組み、社会起業家としても評価を得ている。一級建築士。

小売、セレクトショップ、百貨店バイヤーに強み

柔軟思考研究所　代表
（東急ハンズ現役バイヤー）
泉 徳之 氏
メーカー商品企画、卸業を経て東急ハンズでバイヤー歴33年。現状に捉われない商品提案や新規イベント・商品のプロデュース・開発、BtoCの販路拡大業務に精通

MONOCOTO PLUS㈱
代表
植田 尚子氏
髙島屋にてインテリアアドバイザー、特徴化/差別化MDの企画・運営、地域産業活性化委、ものづくり支援を担当。商品開発、ブランディング、販路拡大に精通。

マッチングキュレーターと密に連携し、出展者に対して会期前から会期後まで様々な支援を行い、より多くの商談ができるよう事務局がフォロー。

会期前		会期中	会期後
出展者の商談意欲・スキル向上フォロー	バイヤー誘致	特別商談会の開催	キュレーターによる事後マッチング
キュレーターによる人力マッチング	出展者間取引の促進	コンシェルジュによる当日マッチング	出展者への事後フォロー施策

特別商談会における商談目標は**300件**とします。

- 特別商談会参加バイヤーは大手企業を含めて**100**社招致を目標
- 各出展者（250～300社）に対して最低でも各1回商談の機会を提供できるように300件を最低限の目標設定として算出
- 当日の偶発的商談やオンラインの商談を含めて、**1商談でも多く実現できるよう**に、マッチングキュレーターと二人三脚で本施策を推進

テーマで集う「マッチング広場」による偶発性の向上

オンライン

出展者同士、来場者同士が気軽に集い、交流できる「マッチング広場」

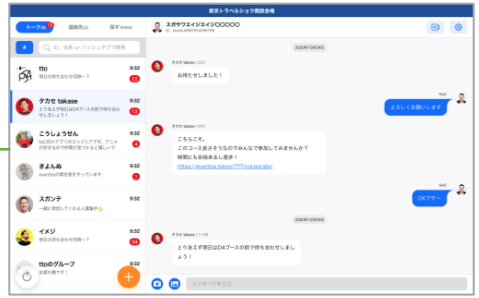
トップページ

ワンクリック

マッチング広場

出展者ページからは、商談チャット画面からワンクリックでタブを切り替えることで操作可能

出展者ページ



＜マッチング広場とは＞

来場者、出展者がオンライン上で気軽に交流できるエリア。来場者同士、出展者同士の交流も可能。

＜タグ付けによる出会いの創出＞

参加者（来場者、出展者）には予め興味・関心のある分野（玩具、建材、燃料等）を登録してもらい（＝タグ付け）、マッチング広場でタグ検索をすることで、自身のニーズに関連する個人の一覧が表示され、チャットで気軽にコミュニケーションが可能。

＜シンプルなUIで直観的に訴求＞

参加者一覧では、画像（顔写真）、所属、一言紹介（探しているもの、提案できるもの）、タグのみ掲載し、直観的に多くの人を閲覧できるUIに。

出展者には、事務局より本取組の意義や活用方法を丁寧に説明し、積極的に参加していただくよう働きかける。

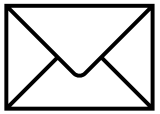
気になった出展者とインタラクティブにコミュニケーション

出展者ページ

チャットや予約をボタン１つで開始できる直感的で分かり易い画面

チャット ➤ オンラインミーティング

チャットはリアルタイムはもちろん、相手が不在時でも使用可能。不在時に届いたコメントはメールで通知される。またチャット画面からオンラインMTG画面へURL不要ですぐに移行できる。



商談予約

あらかじめ出展者側が設定した予約枠に対して申し込む仕様。申し込む際にコメントも送付可。申し込むと双方にメールが飛ぶ他、互いのマイページ上で確認・キャンセルもできる。

WOOD COLLECTION 2023

企画展示について

企画テーマ

キャッチフレーズ「見つける、つなげる、広げる、国産材との新たな出会い」を
二つの切り口・二つのゾーンで具現化。

主催者企画展示として、モクコレ2023のコンセプトに五感で触れていただく。

Aゾーン
（ナイス株式会社特別協力）

五感につながる、WOOD SPACE。

木の快適性に「触れ」暮らす。
美しい木肌を「見る」。
心地よい木の音を「聴く」。
木の「香り」で癒される。
意識下で木霊と「会話する」。

木材は、断熱性が高く調湿作用があり、吸音性能に富み、
目に与える刺激が小さいなど、日々の暮らしにも仕事にも
心地よい感覚を与える素材。
人の健康や労働生産性に良い影響を与える木材の効能について
具体的なデータ・数値を基にご紹介しながら、国産材の構造・
内外装・断熱性を体感いただける空間展示。

建築分野・家具分野

Bゾーン
（複数社協力予定）

五感が広がる、WOOD LIFE 。

新技術や新発想が、木の新たな活躍領域を見つけ、
木と人をもっとつなげ、五感～視覚・聴覚・嗅覚・
味覚・触覚～を広げます。

木を活用する技術や発想力、開発力は大きく進展。
あったらいいなを具体化した商品、見たこともなかった商品、
考えつかなかった使用用途、驚きの技術、などなど。
Bゾーンでは、これら五感を広げる商品・製品から研究中・
開発中のプロトタイプまでを特集。
話題性の創出、来場者とのマッチングに加えて、出展者の商品
開発へのヒント提供や新事業・新分野進出・事業拡幅などに
気づきを与える取組み。

家具・木製品・雑貨分野

展示レイアウト： パースイメージ

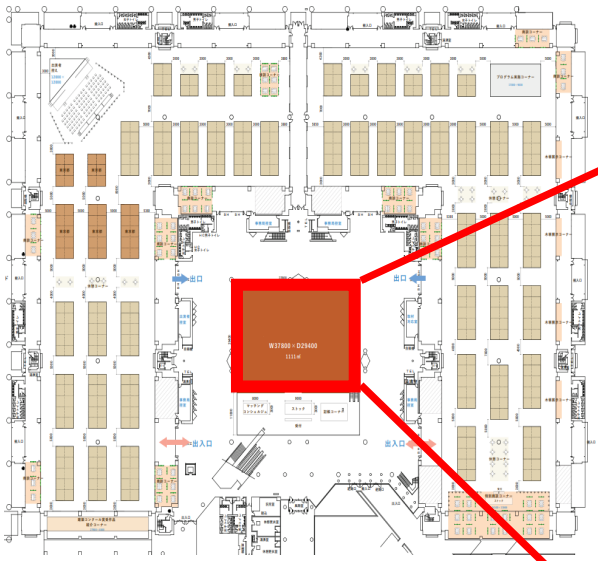
Aゾーン

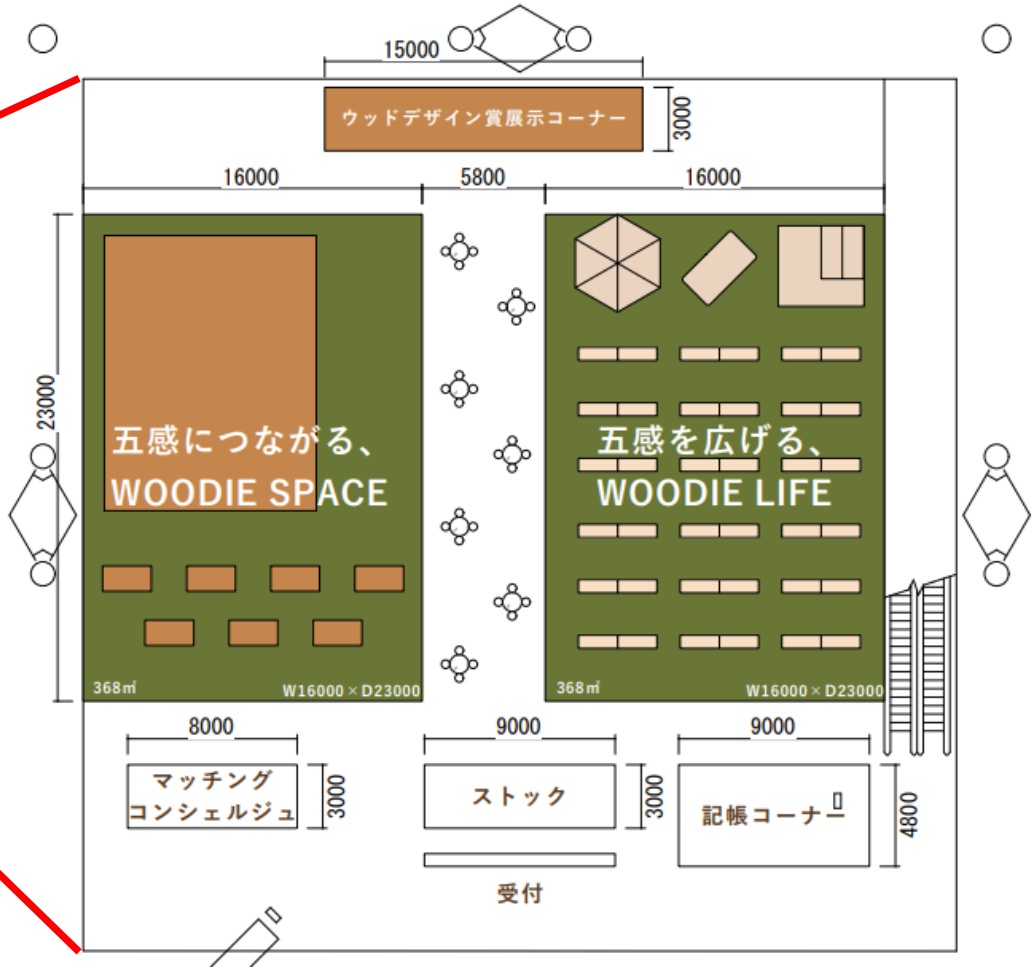
「五感につながるWOOD SPACE」については、
住宅・オフィスをイメージした木質立体空間を構築し
その内部ならびに周辺外部に木質の家具や什器を展示

Bゾーン

「五感が広がる、WOOD LIFE」については、
国産材による大型平台を造り、出展物を展示。
視界を遮ることなく全体が見渡せるよう、
パネル等はイーゼル置き展示とし壁面は設置しない予定

人目につくモクコレ会場中央のアトリウムを使用し、
木材の良さと多様性を五感で感じてもらう本展のシンボリックなエリア

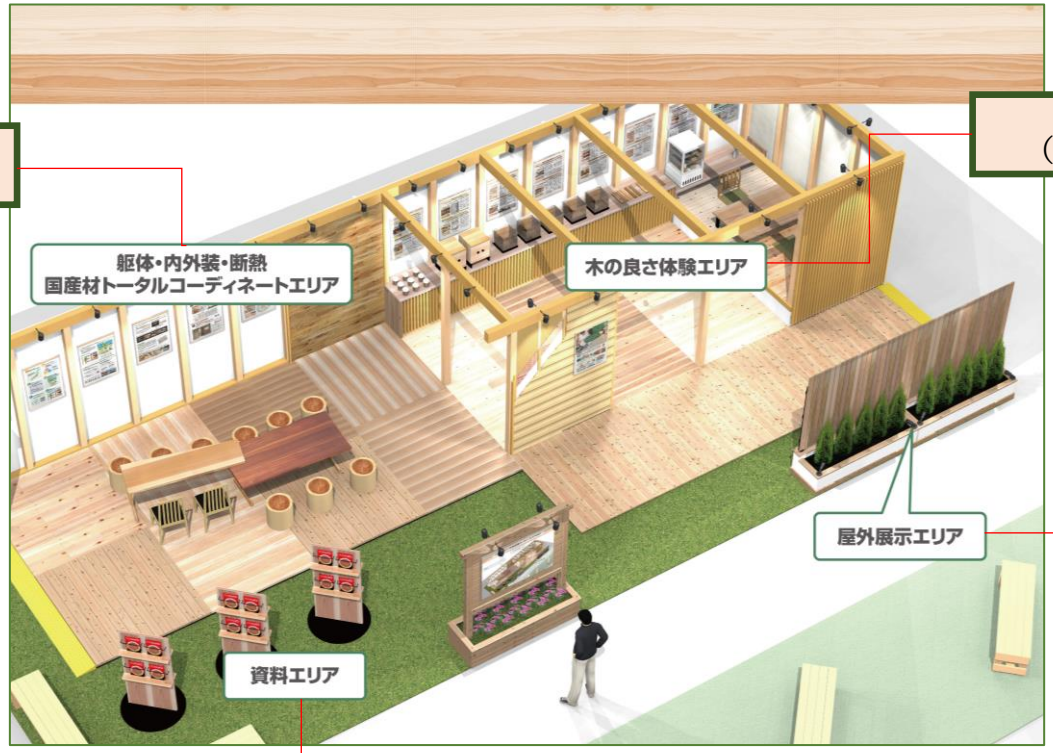




以下4つのエリアで展開。
生活空間・仕事空間における木材の活用方法、メリットなどを五感で体験。

躯体・内外装・断熱
国産材コーディネートエリア

生活空間・仕事空間における国産材のコーディネート方法をパネルと実際の展示で効果的に訴求。



木の良さ体験エリア
（住宅エリア＆オフィスエリア

住宅やオフィス空間にマッチする様々な木材や家具などの使用シーン、およびオフィス等の木質化事例を体験。

屋外展示エリア

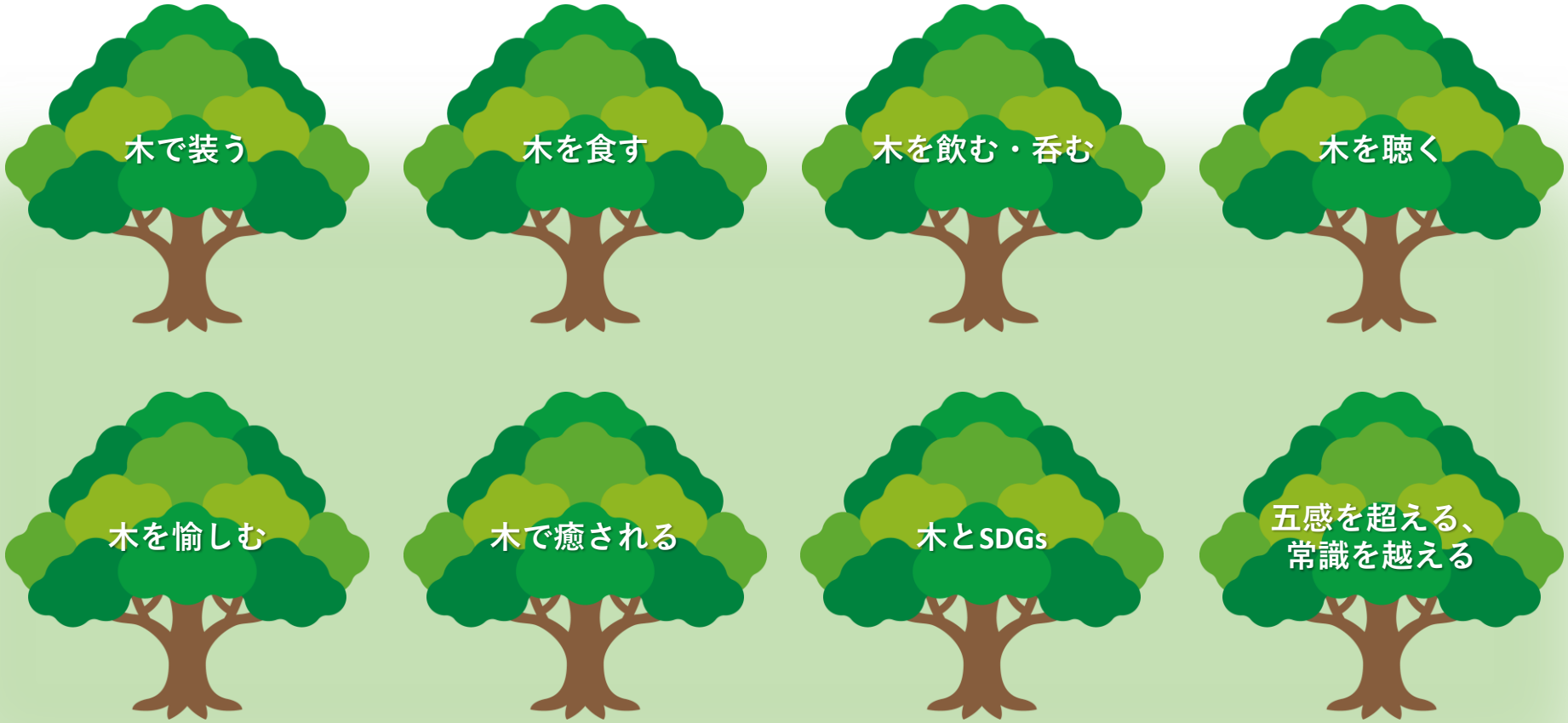
外構、什器等の木質化を再現。通路沿いに配置し、イメージを沸かせる。

資料エリア

木質化によるメリットを心理面、衛生面、身体面等から実証データと合わせて情報提供。

※上記に加え、「オフィスの木質化事例」コーナーを企画予定

全国の木材関連企業の協力をいただき、「五感が広がる、WOOD LIFE」を
８つのサブテーマにて編集、企画展示



WOOD COLLECTION 2023

今後のスケジュールについて

今後のスケジュール

○8月31日	――	連携都道府県担当者説明会
●9月上旬	――	小間数決定、出展事業者説明会のご連絡（事務局より）
●9月26日	――	申請書類提出（次頁以降参照）
●10月中旬	――	出展事業者説明会 リーフレット・ポスター発送 出展者ガイドブック掲載情報提出のご案内
●10月下旬	――	マッチングキュレーターによる相談会実施　※10月～翌年1月まで複数回実施予定 オンライン展示会の出展者ページ作成のお願い、ID・マニュアルの送付
●11月中旬	――	各種出展情報申請
●12月上旬	――	招待状発送
●12月～2023年1月（予定）		
	――	出展料ご請求

2023年

1月17日	――	**オンライン開催　スタート（予定）**
1月30日	――	**設営・搬入**
1月31日～2月1日	――	**リアル開催**
2月17日	――	**オンライン開催　終了（予定）**

申請書類　①参加事業者確定リスト

提出必須
9月26日〆切

事業者の情報をシートにご記入いただきます。事務局より9月8日（予定）までに小間数確定のご連絡をいたします。
②事業者レイアウト表（次項）と合わせてご提出ください。

【提出１】　WOOD コレクション2023　都道府県出展者リスト

提出期限：9月26日（月）必着
提出方法：email
提出先：mokucolle2023@tohgashi.co.jp
申請書に関するお問い合わせ：WOODコレクション（モクコレ）2023運営事務局 / 03-5244-9290

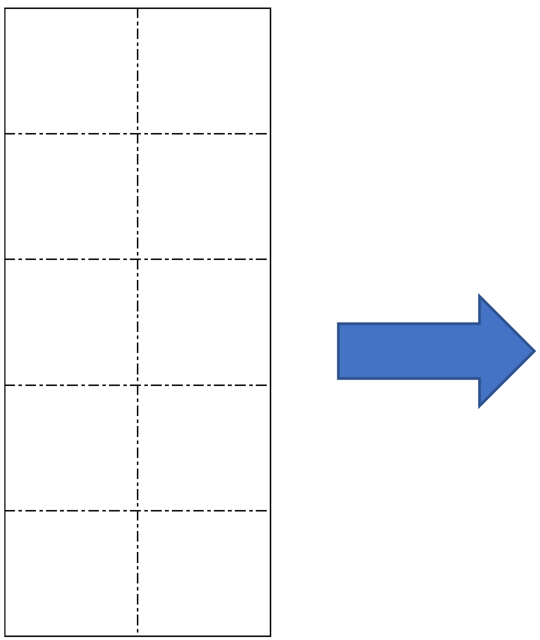
担当する都道府県		
割り当てられた小間数		
都道府県 ご担当者様情報	所属	
	ご担当者様名	
	連絡先（電話番号）	

【出展者名表示について】
本展で作成するパンフレットやガイドブック・会場での社名板や会場マップ・公式Webサイトなどで出展者名を表示する際は、
本申請書類で提出された「出展者名（正式名称）」を掲載します。
但し、「株式会社」や「有限会社」等法人名称は（株）や（有）など法人略語で表記します。

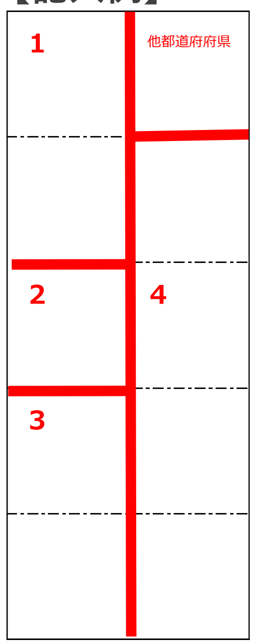
番号	都道府県	出展者名 （正式名称）	読み （法人格を省いてください）	小間数	出展者説明会の 参加予定	担当者名	連絡先①（電話番号）	連絡先②（メールアドレス）	住所①（郵便番号）	住所②（住所） ※都道府県/市町村/ 番地	住所③建物名 ※ビル名	備考
	凡例：　東京	株式会社トーガシ	トーガシ	1	出席	山崎　一徳	03-5244-****	k-yamazaki@tohgashi.co.jp	104-0041	東京都中央区新富1-9-6	パークレックス新富町7階	
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
				0								

提出必須
9月26日〆切

割り当てられた小間数に準じて、参加事業者様の位置の割り当てをご記入いただき、ご提出ください。



【記入例】



管理番号	出展者名	小間数
1	株式会社××	2
2	〇〇木材店	1
3	△△家具店	2
4	■■連合団体	4
5		
6		
7		
8		
9		
10		

WOOD COLLECTION 2023

SNSのご紹介

モクコレ公式SNSアカウント

WOODコレクション（モクコレ）2023では、SNSを通じて、開催情報やコンテンツの案内、PR動画など、様々な情報を発信してまいります。ぜひ、フォローと関係各所への周知のご協力をお願い申し上げます。

アカウント情報

twitter

アカウント名：WOODコレクション（モクコレ）2023

ＩＤ　　：@mokucolle2023

facebook

アカウント名：Woodコレクション（モクコレ）2023

WOOD COLLECTION 2023

＜お問い合わせ先＞

WOODコレクション(モクコレ)2023　運営事務局　(株式会社トーガシ内 窓口)

〒104-0041　東京都中央区新富1-9-6　ザ・パークレックス新富町8F

TEL：03-5244-9290　FAX：03-6222-8696　(平日10:00～17:00 ※年末年始/GW/夏季休業等を除く)

Email：**mokucolle2023@tohgashi.co.jp**